

仕 様 書

本仕様書は、札幌市の破碎工場から排出される回収金属の売払い搬出方法等を次のとおり行うものとする。

- 1 履行場所
駒岡破碎工場（札幌市南区真駒内129番地3）
- 2 積み込み日時
午前9時00分から午後3時30分までとする。原則として日曜日、年末年始、その他発注者の定める日は行わない。ただし、工場の都合又は受注者の届出により、積み込み日時を変更する事ができる。
- 3 回収金属
回収金属は、下記のを対象とする。
 - (1) 回収金属（鉄くず及びアルミくず）は、禁忌品等の不適物の除去を講じているが、完全な除去は難しく、破碎工程で生じた残さ物が混入している。
 - (2) スプリングマットレスくずは、ベッドマット等から重機等により選別し、スプリングマットレスから取り除くことが不可能だった天然繊維くず、化学繊維くず、廃プラスチック等が残り、受払い後に2次的な選別が必要な状態のもの。
- 4 売払い量の確認
 - (1) 売払い量は、回収金属搬出時に工場の計量所において計量確認する。
 - (2) 回収金属の計量、確認をするときは、受注者は発注者の指示に従わなければならない。
 - (3) 発注者及び受注者は、計量の結果を記入した計量伝票をそれぞれ1枚ずつ所持する。
- 5 回収金属搬出作業方法
 - (1) 回収金属の金属ホッパー（貯留ヤード含む）からの積み込みは発注者が行うものとし、受注者は発注者の指示に従わなければならない。
 - (2) 受注者は、回収金属の搬出にあたり金属ホッパーの高さに見合った車両を使用するものとする。
 - (3) 回収金属(鉄くず)及びスプリングマットレスくずのステージからの積み込みは、発注者が重機にて行うものとし、受注者は発注者の指示に従わなければならない。
 - (4) 受注者は、回収金属の搬出にあたり必要な法規上の有資格者及び器具器材を、受注者の負担において常備しなければならない。ただし、明らかに発注者が具備しなければならないものはこの限りではない。
 - (5) 受注者は、回収金属の搬出にあたっては、「回収金属」等を飛散させないこととし、積載物をシート等で被覆しなければならない。
 - (6) 積み込み終了後は、フロアーの清掃をして常に清潔に保たなければならない。
 - (7) その他、作業上のことは発注者の指示に従わなければならない。
- 6 回収金属の取扱い
 - (1) 受注者は、工場の運転に支障がないように、速やかに回収金属を搬出しなければならない。
 - (2) 受注者は、回収金属の搬出及び処理をするにあたっては関係法規を遵守し、環境衛生上支障のないように確実な管理、取扱いを行うとともに、発注者の指示に従わなければならない。
 - (3) 受注者は、回収金属の搬出車両への積み込み以降に生じた事故、火災等については、受注者の責任において適切に対応しなければならない。
- 7 その他
 - (1) 上記のほか必要な事項については発注者と受注者双方が協議して行うものとする。
 - (2) 駒岡破碎工場は駒岡ハイトラスト株式会社へ運営を委託していることから、必要に応じて駒岡ハイトラスト株式会社と調整を行うものとする。